

学術事業報告

学発番号：学13-038

研修会名：北部学術研究班・微生物検査研修会

日 時：平成26年1月17日(金)19:00～20:30

場 所：舞鶴西駅交流センター第2会議室

主 題1：尿路感染症について

講 師1：藤吉章雄 氏(シスメックス株式会社大阪支店学術情報課)

主 題2：

講 師2：

参加数： 10人

報告者： 滝本寿史(綾部市立病院)

以下、講演内容など

腎臓で作られた尿は尿管・膀胱・尿道を通過して体の外へ排泄されます。この尿路に細菌を中心とする病原微生物が繁殖して炎症が生ずる状態を尿路感染症と呼びます。尿路感染症は、感染診断名としては、腎盂腎炎と膀胱炎とに分けられます。一方で、その病態による一般的分類法として尿路基礎疾患のあるなしで、単純性と複雑性とに分けられます。それら病態を見極めるための検査として、画像診断が必要となります。感染症としての診断には、適切な採尿法による検尿で膿尿を証明すること、尿培養にて原因菌を同定し薬剤感受性を検査することが基本となります。感染症診断の検査の進め方に始まり、尿路感染症とは、定義、種類、感染のメカニズムなどの説明がありました。また、尿路感染症の細菌検査では、尿検体の採取法のポイント、グラム染色の特徴、尿培養検査の方法、解釈、最後に症例の提示がありました。